



「実務実習が独立後も役立った」と話す専田さん

業界である小売業の店舗運営管理を目的とした店長養成、商品開発などを目的とした商品部員養成などをテーマに、研修に年100日超登壇しています。今期からは、日本マンパワーにて養成課程の講師も担当しています。

■日本マンパワーを選んだ理由と良かった点

当時はまだ企業在籍中で、独立する決断をしていなかったことから、できるだけ業務への影響を避け、人事異動などで修了まで通い切れなくなるリスクを抑える必要がありました。

また、わが家は共働きで、小さい娘（7歳・4歳）が学童、保育園に通っていたこともあり、家族負担を軽減したいという背景もありました。他に2年制の大学院も検討しましたが、最終的には企業に勤務しながら1年集中型で修了できる日本マンパワーを選択しました。

日本マンパワーのカリキュラムで最も良かった点は実務実習です。全5回の診断実習は各回でテーマが分かれ、1、2回目は現場の分析改善、3、4回目は戦略、5回目が総合となります。1、2回目、徹底的に現場に入り込むのが特徴です。経験がない異業種への理解が深まりました。独立するとさまざまな業種への対応が必要となるため、この経験は非常に役に立っています。

■これからの抱負

起業時の志は「次世代に明るい未来と豊かな社

会を託すこと」で、これは今も変わりません。うちには2人の娘がいますが、彼女たちを含む次世代を担う若手のために、自身の仕事を通じて「働くことが人生の充実につながる職場を増やしていくこと」に貢献し、次世代に少しでも良い日本をバトンタッチしていきたいと考えています。

そのためにも、環境変化には積極的に対応していく必要があります。直近でいえば、コロナ禍におけるオンライン対応があげられます。自社が積極的に対応することはもとより、ノウハウ提供を通じ、顧客支援も推進していく方針です。

■養成課程を検討している方へのメッセージ

養成課程を通じて資格取得を目指すことのメリットは、カリキュラムを突破することで資格取得ができ、努力の蓄積が確実に結果に反映されることです。人生における資格取得に要するリスクを軽減することができます。

当時を振り返ると、精神的に安定しましたし、業務にも学びにも力を注ぐことができていたと思います。また、合格の不確実性が低下するため、取得後に「学んだことをどのように生かすか」に主眼を置くことができました。学んだ知識を実践でどう使うかを常に考えられたことが、現在の実務力の基礎となっています。

養成課程は、キャリア形成や自己啓発として資格取得を目指す方にも充実した時間になると思いますが、あえていえば、独立を将来設計上の選択肢に入れていらっしゃる方にお勧めします。ご自身のキャリア選択の1つとして、ぜひご検討ください。

5 地域密着で仕事につながる魅力

福岡県中小企業診断士協会 修了生
山田 香織さん

■現在の仕事

現在は、3つの仕事をしています。1つ目は地

元の熊本で経営している経営コンサルティング会社での仕事です。私が税理事務所出身ということもあって、経営計画策定支援など、数字を切り口にした経営支援全般を行っています。

2つ目は、企業に属しながら事業再構築の仕事をしています。この企業は複数の事業を抱えたグループ経営をしているのですが、そこで社員として取り組んでいます。

3つ目は、個人的に受けている中小企業診断士の仕事です。今年、熊本では豪雨災害があったのですが、災害復興のための支援チームの中でアドバイザーとして活動しています。

その他にも、商工会議所ではコロナ禍で経営が厳しくなった事業者に対して、持続化給付金や家賃支援給付金などをご案内したり、申請書の書き方をアドバイスしたりしています。

■福岡県協会を選んだ理由と良かった点

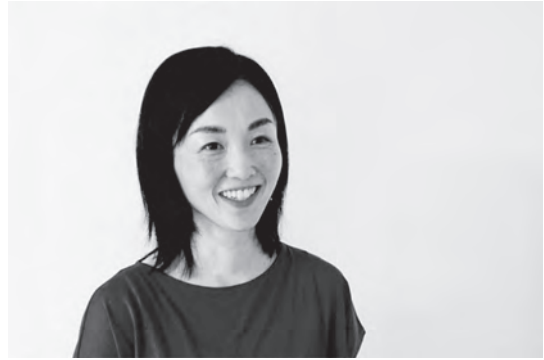
資格取得後は診断士として生計を立てていこうという覚悟があったので、それまで勤めていた税理事務所を辞めて、診断士試験に挑みました。

診断士資格を取得して、すぐに収入を得たいと考えていたこともあり、実践力が身につく養成課程への進学は、早い段階から検討していました。1次試験合格年に福岡県中小企業診断士協会（以下、「福岡県協会」）ができたので、2次試験を受ける前に説明会に参加し、その翌年に入学することになりました。

修了してから気づいたことは、福岡県協会の魅力は、診断士協会が運営していて、修了しても協会との関係が継続することです。私も修了後、比較的早く仕事の機会をいただくことができました。診断士協会で活躍されている方が講師でしたし、同期は12名だったので、受講生一人ひとりの適性もよく見ていただいていたのだと思います。

■これからの抱負

熊本と福岡を中心に、地域密着型でコンサルテ



「辛くて涙を流したことも」と笑顔で話す山田さん

ィングを継続していくつもりです。さらに、現在実施している財務面からのサポートはもちろんのこと、ヒトに関する面でのサポートも増やしていきたいです。

私は、経営者だけでなく社員の方へのカウンセリングもできるようになりたいと思い、産業カウンセラーの資格も取得しました。社員の方の意見から、経営者が拾い切れないような問題点を探り出し、従業員満足度を高め、支援先企業のお力になればいいですね。やはり、企業はヒトが大事だと思っています。

■養成課程を検討している方へのメッセージ

養成課程で学んだ1年間は、熊本から福岡まで新幹線を使って、週3回、ときにはそれ以上通いました。実務実習では辛さのあまり、涙を流したこともありましたが、学んだこと、身につけられたことは、数多くありました。

福岡県協会の場合、修了後の仕事につながりやすく、学んだことをすぐに生かせる恵まれた環境だったと感じています。また、診断士協会の先生方や同期の信頼できる仲間と知り合えたことは、今後、診断士活動をしていくうえで、相当のアドバンテージになると思います。九州、中国地方だけでなく、地域に根ざした経営コンサルティングを志している他のエリアの方にも、ぜひおすすめしたいです。